

# 戦争への道 勝手に決めるな

## 「安保3文書」改定閣議決定に反対

岸田政権が憲法違反の「敵基地攻撃能力」保有などを盛り込んだ「安保3文書」を改定する閣議決定を狙うも、総がかり行動実行委員会などは15日夜、衆院第2議員会館前で緊急行動を実施しました。野党の代表とともに、集まった800人（主催者発表）が、「戦争へ向かう道を、閣議決定で勝手に決めるな」と怒りの声をあげました。▶関連④面



安保関連3文書閣議決定に反対する緊急行動参加者たち＝15日、衆院第2議員会館前

### 総がかり行動実行委が緊急行動

4歳と1歳の子とを連れて、神奈川県大磯町から参加した内海彰子さん(39)は、「お母さんは戦争へ向か

かう政治に反対したよ」と力で命を守ることができません」と語りました。主催者あいさつで、夢山南帆子さんは「国会の議論すらなく、何でも閣議決定だけで進める政治は許せん

い」と強調しました。日本共産党の小池晃書記局長、立憲民主党の大河原雅子衆院議員、社民党の福島瑞穂参院議員、沖縄の風の伊波洋一参院議員が、小池氏は「安保3文書」改定について「国会で

議論もなく、選挙で信を問うことなく、戦後の安全保障政策の根幹を変えることなどを閣議決定するなど、断じて認められない」と強調。憲法違反であり、暮らしを破壊する道だとして「市民と野党の共闘を新しいステ

の議論もなく、選挙で信を問うことなく、戦後の安全保障政策の根幹を変えることなどを閣議決定するなど、断じて認められない」と強調。憲法違反であり、暮らしを破壊する道だとして「市民と野党の共闘を新しいステ

何をするべきか」として、▽5年の安保法制の強行に続く大軍拡が進められているとして、「今回の提言がきっかけとなり、戦争ではなく平和の構築に歩んでいくことを強く願います」と述べました。

会議には野党の国会議員が出席。日本共産党からは小池晃書記局長、井上西士、山添拓而参院議員がはいりました。

### 抑止力で戦争防げず

### 専門家ら「平和構想」提言発表

小池氏あいさつ  
憲法や国際政治の専門家らでつくる「平和構想提言会議」は15日、国会内で公開会議を開催し、「戦争ではなく平和の準備を」「抑止力」で戦争は防げない

提言は、政府の「国家安全保障戦略」など安保関連3文書に對する「平和構想」を提起。戦後の安全保障政策を大転換させる敵基地攻撃能力の保有や軍事費の倍増などの強行を厳しく

提言は、政府の「国家安全保障戦略」など安保関連3文書に對する「平和構想」を提起。戦後の安全保障政策を大転換させる敵基地攻撃能力の保有や軍事費の倍増などの強行を厳しく

提言は、政府の「国家安全保障戦略」など安保関連3文書に對する「平和構想」を提起。戦後の安全保障政策を大転換させる敵基地攻撃能力の保有や軍事費の倍増などの強行を厳しく

提言は、政府の「国家安全保障戦略」など安保関連3文書に對する「平和構想」を提起。戦後の安全保障政策を大転換させる敵基地攻撃能力の保有や軍事費の倍増などの強行を厳しく



提言は、政府の「国家安全保障戦略」など安保関連3文書に對する「平和構想」を提起。戦後の安全保障政策を大転換させる敵基地攻撃能力の保有や軍事費の倍増などの強行を厳しく